

令和8年度

代田陶芸教室 年間カリキュラム **研究科**

午前10:30~12:30

午後13:30~15:30

	火曜日	制作内容	粘土	土量 kg	技法	焼成 方法	備考
①	4/14	面取り作品	信楽赤K	1.2	ひも作り	酸化	厚めに作り、切り糸等でそぎ落として模様にする
②	4/28	象嵌作品	信楽赤K	1	自由	酸化	成形後に竹串などで線刻する 素焼後に白化粧を埋め込み模様にする
③	5/12	蕎麦猪口	信楽白	1	板作り	酸化	粘土を5mmに伸ばし、型で成形
④	5/26	絵付け作品	信楽白	1	自由	酸化	素焼き後に絵付けをするための作品を作る
⑤	6/9	施釉:①②③	—	—	—	—	施釉:①面取り作品 ②象嵌作品 ③蕎麦猪口
⑥	6/23	自由制作	信楽赤K	1	自由	酸化	これまでの技法を使って自由に作る
⑦	7/14	白化粧作品	信楽赤K	1	自由	選択	成形後に白化粧で加飾する 酸化と還元の違いを学ぶ
⑧	7/28	施釉:④⑥	—	—	—	—	施釉:④絵付け作品 ⑥自由制作
⑨	8/4	古信楽作品	古信楽	1	自由	還元	花入れや、鉢など「土灰釉」を 掛けて「還元焼成」する作品を作る
⑩	8/25	施釉:⑦ 制作:掻き落とし	五斗蒔 白土	1	自由	酸化	午前→施釉:⑦白化粧作品 午後→制作:模様を施すための作品を成形
⑪	9/1	掻き落とし作品 (仕上げ)	—	—	—	酸化	仕上げ:⑩に黒化粧土を塗り、模様を 削り出す
⑫	9/29	透かし彫作品	信楽白	1	自由	酸化	成形後に針などで模様をくり抜く ランプシェードやクリスマスツリーなど
⑬	10/13	レリーフ作品	信楽白	1	自由	酸化	板や紐作りした作品に凹凸模様を施す 壁に掛ける「穴」の作り方
⑭	10/27	施釉:⑨⑩⑫	—	—	—	—	施釉:⑨古信楽作品 ⑩掻き落とし作品 ⑫透かし彫作品
⑮	11/10	鉄絵作品	信楽赤K	1	自由	還元	素焼き後に「弁柄」で絵付けをする ための作品を作る
⑯	11/24	備前灰釉作品	備前	1	自由	還元	自由な形で制作する 素焼き後に灰釉を掛ける(還元焼成)
⑰	12/8	施釉:⑬⑮	—	—	—	—	施釉:⑬レリーフ作品 ⑮鉄絵作品
⑱	12/22	くりぬき <small>とよばこ</small> 陶管	信楽白	1	くり ぬき	酸化	「くりぬき」技法(本科・土鈴)の 応用で、ふたものを作る
⑲	1/12	練り込み作品	五斗蒔白 五斗蒔黄	0.8 0.2	板作り	酸化	白土に赤土を貼り付けて模様にする
⑳	1/26	織部風 板作り鉢	信楽白	1.2	板作り	酸化	本科「角鉢」の応用 織部風の鉢を板作りで制作する
㉑	2/2	自由制作	信楽白	1	自由	酸化	これまでの技法を使って自由に作る
㉒	2/16	施釉:⑯⑱⑲	—	—	—	—	施釉:⑯備前作品 ⑱くりぬき陶管 ⑲練り込み作品
㉓	3/9	施釉:⑳㉑ 懇親会	—	—	—	—	施釉:⑳織部風板作り鉢 ㉑自由制作